

羽曳野産デラウエア（ぶどう）の 出荷が始まります

間もなく、『デラウエア』が出荷されます。

大阪府のぶどうの栽培面積は約300haあり、デラウエアの早出し産地として発展し、その生産量は全国第3位で5月～8月まで出荷を行っています。

なかでも羽曳野市は栽培面積120haと府内最大を誇っており、デラウエアは本市の特産品です。

デラウエアは種がなく、食べやすい大きさなので子供にも人気がある甘くて美味しいぶどうです。

一般的な流通は7月～8月ですが、本市では出荷が早いので、一足先にぜひ、ご賞味ください。



期 間	令和4年5月13日（金）～8月頃
場 所	羽曳野市駒ヶ谷地区
取 材	現地（出荷場、ぶどう畑など）で取材をされる際は、必ず産業振興課までご連絡ください。
問合せ	産業振興課